

兵青協役員・評議員 各位
兵青協相談役・顧問 各位
支部青年部会長 各位
支部事務局長 各位

(一社)兵庫県トラック協会
青年部協議会
会長 藤本 豊久

兵青協「第6回 評議員会」 経過報告

日時： 令和6年1月29日(月) 14:00～16:00
場所： 中華料理「神仙閣」
出席： 出席者26名(別添 出欠名簿のとおり) 事務局 横井、上野山

1. 開会挨拶 藤本会長より挨拶
2. 議 事

(1) 全ト協青年部会の活動等について

○ 能登半島地震の義援金について

藤本会長より、全ト協青年部会から、被災された青年部会事業者の事業再建のための義援金を募ると連絡を受け、1月11日・15日付けメールで兵青協会員および支部青年部会へ協力をお願いをした。現在、23社から協力いただけると連絡を受けており、65万5千円の義援金が集まっている。締め切りは1月31日までなので、更なる協力をお願いした。(なお、強制するものではない。)

○ 全ト協青年部会 全国大会について

藤本会長より、兵庫の参加枠20名のところ現在の参加申込者が16名となっていることから残り枠の参加を募った。

【決定事項】 十倉副会長から丹有支部で2名(株ニッコー物流 小林氏・エムズクリエティブ(株) 三上氏)参加する旨回答があり、結果18名+事務局1名で参加することが決定された。

神奈川県トラック協会青年組織との交流会について(大会同日 11:30～)

当日は、お互いの活動報告、各自己紹介を行う予定。

(2) KTSの活動等について

○ KTS「配車担当者(管理者)研修会・業種別交流会について

3月9日(土) 大成閣(大阪)、近畿全体で270名(兵庫・京都・奈良が担当)
兵庫県の割当数 50名 ※1社から複数名参加OK、兵青協メンバー以外でも参加OK
目的としては、実務担当者向けの研修と交流、近畿ブロック大会協賛企業へのお礼。

藤本会長より、現在、兵庫参加者21名(西宮支部 未提出)であり、1月31日まで締め切りを延長するので是非参加してもらいたいとお願ひした。

○ KTS会費について

藤本会長より、KTS会議において今般の物価高騰により年会費現行8万円を10万円に増額したいと意見があり、各府県持ち帰って意見をまとめることになったことを報告。

※ 年会費は、KTS会長の旅費交通費でほぼ消えている。

【主なご意見】

・筋としてKTSから依頼文書があつてしかりで、増額理由や用途など納得できるものがないと議論もできない。

【決定事項】 次回のKTS会議にて本日のご意見を伝える。

(3) 兵青協の活動等について

○ 兵ト協正副会長・青年部・女性部会と意見交換会について

藤本会長より、昨年12月12日に開催した意見交換会の報告として、親会から「青年部もデジタル委員会へ参加して欲しい」、「青年部で標準的な運賃届出を推進して欲しい」などのご意見があった。まだ何も進んでいないが、今後、皆様のご意見をいただきながら進めたいと思う。

女性部会からは「青年部会員の関係者に女性部会への加入を促して欲しい」、「青年部イベント等に参加したい」などご意見があった。特に回答はしていないが、この後の研修会・懇親会に女性部会から5名の方が参加されることとなった。

青年部からは現状の活動報告を行った。

○ チャリティー寄贈先について

藤本会長より、昨年12月18日に兵青協正副会長で兵庫県庁を訪問し、「ふるさとひょうご寄附金贈呈式」を行い、兵青協チャリティー事業で集まった30万円を寄附した旨報告。

広報としては、当該活動記事を物流ニッポンに掲載、兵ト協ニュースに掲載予定。

昨年11月24日のチャリティーボウリング大会で集まった募金の使途について

十倉副会長より、当該応援プロジェクトに係る年間予算が300万円と低予算であることから寄附の必要性を説明し、募金の寄贈先についてご意見(希望)がなければ、毎年寄附したいと議場に諮った。

【主なご意見】 募金はストックせずに集まった年度内に使い切るのが基本だと思う。

【決定事項】 3月末までに同じ「ふるさとひょうご寄附(児童養護施設や里親の下で育つ子ども支援プロジェクト)」へ全額寄附することとなった。

○ LINEグループについて

藤本会長より、前回の評議員会で決定し既に運用しているが、何か問題等がないか議場へ確認した。

【主なご意見】

- ・兵青協より発信する情報等が以前より展開(転送)が早く・スムーズである。
- ・支部LINEグループへの貼り付けなどが可能となり展開しやすく便利である。

※ 支部グループLINEの有無：西宮・東播以外は有り(西神戸は欠席のため不明)

○ 清掃活動について

藤本会長より、他の都道府県トラック協会青年組織における清掃活動を参考に、我々運送業者が使わせてもらっている道路などの清掃活動を行いたいと述べ、約20~30人いれば清掃活動が可能と思うが、その程度の人数で清掃可能な場所について意見がないか議場に諮った。

【主なご意見】

- ・高速等乗り口や道路などトラック運転者がゴミを捨てている可能性の高い場所。
- ・兵青協から各支部青年部会へそれぞれの地域で5月中に実施を依頼すれば県下全体の場所が清掃できるのではないか。

【決定事項】 兵庫県の1カ所で行うか、県下全体(支部ごと)で行うか継続協議とする。高速道路や国道など許可関係があると思うので次回までに確認しておく。

○ 兵青協メンバーのお仕事紹介について

藤本会長より、兵青協会員の仕事内容を知っているようで知らない。助け合えることが有るかも知れないので、評議員会で約10分程度、仕事内容を説明してはどうかと議場へ諮った。

【主な意見】

- ・無理矢理はよくない。希望者を優先して順番にやってみてはどうか。

【決定事項】 とにかく一度やってみることとし、やりつつ軌道修正等することとなった。次回(初回)、株ジェイエヌ(十倉氏)から始めることとなった。

○ 各支部へ訪問について

藤本会長より、各支部ならではの雰囲気を理解し距離を詰めたいため、各支部(親会含む)で開催する研修会・懇親会などイベントに、兵青協正副会長が参加したいと述べ、支部イベントを共有しても良いか議場に諮った。

【各支部の回答】

東部支部	参加可能。(直近：親会とのゴルフコンペ、実務者との交流会(大阪含む))
西宮支部	参加可能。
丹有支部	参加可能。
淡路支部	参加可能。
東神戸支部	参加可能。
神戸中央支部	参加可能。
兵庫支部	参加可能。
西神戸支部	(欠席)
明石支部	参加可能。
北播支部	参加可能。
東播支部	参加可能。
西播支部	参加可能。(直近：2月に研修会)

- 4 その他 情報共有
- ・事業者間遠隔点呼の先行実施について
 - ・車線合流や隊列走行といった完全自動に近い「レベル4」の自動運転の普及に向け、総務省は2026年度にも専用の電波を割り当てる
2023年12月3日の日経新聞記事について
 - ・経路価格の高騰抑制と激変緩和措置は2024年4月末まで延長。5月以降は原則3/10ずつ縮小予定について
 - ・雇用保険適用を拡大 週20時間以上→10時間以上、最大500万人が追加対象に。2028年適用予定について
 - ・公共交通等事業者燃料油価格高騰対策一時支援金(助成金：12,000円/1台、締切：2/22(金)申込 について

- 5 企業紹介 出光リテール販売㈱

6 閉 会

- ※ 閉会后
- ・2024年問題研修会【16時00分～18時00分】
 - ・懇親会 【18時00分～20時00分】

以 上